

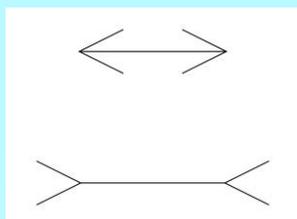
小郡製氷 LPガス 7千情報

目 vs 脳！錯覚を楽しんでみよう！

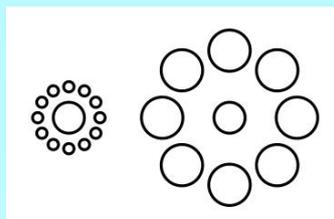
最近ちまたでは「脳」がブームと呼べる程の注目を集めています。
今回はある図形の大きさ・長さ・色などが、周囲の影響を受けて実際とは違って知覚される、視覚における「錯視」を紹介してみます。（一般的に「目の錯覚」と表現されます）
ちょっとガスから離れて、脳の不思議さを一緒に体感してみましょう！

基本編

一度は見たことがあるような基本錯視



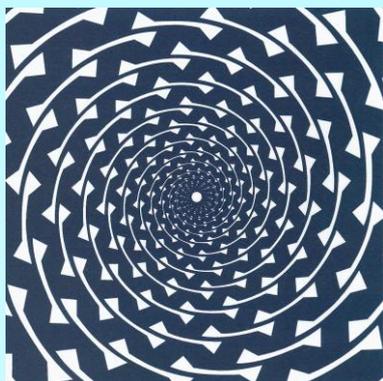
実際には同じ長さの横線が線の端に付けた矢印の向きで、下の図形の方が長く見える錯視
(ミュラー・リヤー錯視)



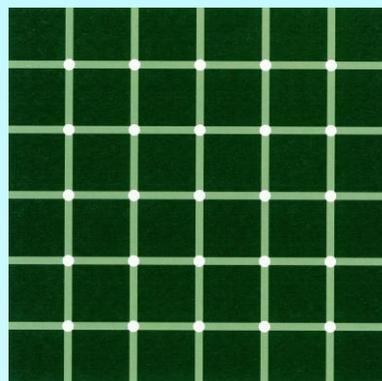
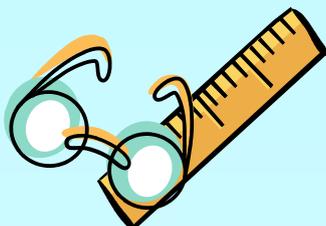
中央の円は実際には同じ大きさなのに、周囲に配置する円の大きさの違いで、左の方が大きく見える錯視
(エビングハウス錯視)

応用編

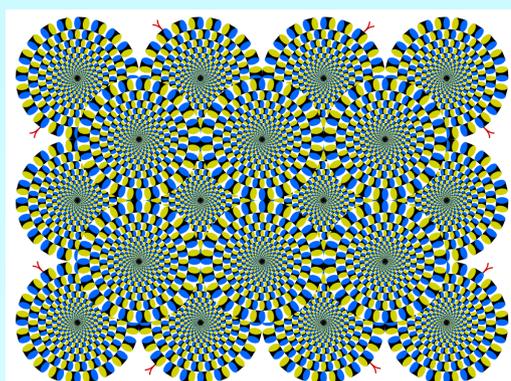
目が回る恐れがあります！注視は厳禁です！



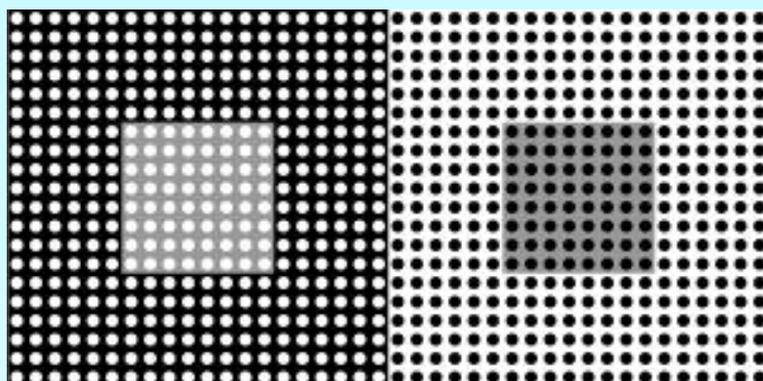
渦巻きのように見える模様は実際には同心円(通常の円の集まり)である
(フレイザーの渦巻き錯視)



縦横の線が交わる部分の白丸の中に黒い斑点が浮かんで消えるように見える錯視
(シンチレーション錯視)



図形の配色や配置の関係で、円盤が回転して見える錯視
(最適化型フレイザー錯視)



バックの背景色・点の色の違いで、左の正方形の方が明るく見えるが実際は同じ色 (私もどうしても同じ色に見えず、自分で確認しました。同じ色でした…)

最後にちょっとひとこと

現実を見えなくさせる人間の目の不確かさ…。小郡製氷のお客さま方にも目に見えるもの(良いデータ・ブームイメージ)を全て鵜呑み(うのみ)にするのではなく、「まず目で見て、肌で感じて、自身の脳でしっかりと判断する」といった行動をとっていただきたいと願っております。
上の図も、ゆっくり落ち着いて比較すれば、必ず正解にたどりつけるのですから…!



〒754-0002 山口市小郡下郷849番地

小郡製氷株式会社

TEL 083(972)0249/FAX 083(972)5593

e-mail : os-gas@sky.plala.or.jp